

触覚や聴覚も使って防災を学ぶ

愛知・岡崎盲学校で防災科学教室

昨年12月21日(火)に愛知県立岡崎盲学校の高等部で実施された「防災科学教室」のレポートが、教室をベルマーク財団と共催する防災科学技術研究所(防災科研)から届きました。以下にご紹介します。



教室は、Dr. ナダレンジャーの科学実験と、災害過程研究部門の松川杏寧特別研究員による「安心防災帳を使って、災害にそなえよう」の2本立て。視覚障害の生徒にも伝わりやすいよう、聴覚や触覚で分かっているように工夫を凝らしました。

高等部の生徒は14人。そのうち全盲の生徒が9人、弱視の生徒が5人で、知的障害を伴う生徒も複数いました。少人数向けに丁寧な授業をするために、7人ずつ2グループに分かれてもらいました。

Dr. ナダレンジャーは、防災科研の理学博士・納口恭明さんが、子どもたちの興味を引くため金髪カツラや怪しいメガネで「変身」した姿です。定番の実験メニューを盲学校向けにアレンジ。たとえば、揺れの周期を実感してもらう器具「ゆらゆら」を使った実験では、長さの違う3本の帯の先端に鈴をつけ、揺らし方による違いを、

鈴の音で判別してもらえるようにしていました。

松川杏寧さんの授業は、まず「自分でつくる 安心防災帳」という教材にみんなで記入していきます。自分の身体の支障箇所など、色々な項目をチェック。でも「地域の防災訓練に参加したことがある」の項目にチェックを入れた生徒はゼロでした。「自分の身体のことを近所の人に知ってもらうのは大切。ぜひ地域の防災訓練にも参加してくださいね」と松川さん。さらに阪神・淡路大震災時に収録した音を示すなどして実際の災害への理解を促しました。

以下は、後日学校から届いた感想の抜粋です。

<生徒>雪崩や突風、地震の体験が楽しかった/普段身近に起きていることが巨大化するととても恐ろしくなる、と分かった/日ごろから近所の人に自分のことを知ってもらうことが大事/災害に備えて家具の固定や非常用持ち出し袋の用意をしたい

<先生>盲学校の生徒にもイメージしやすい説明で生徒の心に響いたと思う/震災時のリアルな様子を聞いて生徒の表情が真剣になっていった/実験を通して災害のメカニズムを肌で感じた



④鈴をつけた「ゆらゆら」を持つDr. ナダレンジャー
⑤安心防災帳を使って説明する松川杏寧さん

宮西達也さんの「おっぱい」全面改訂

山崎聡一郎さんはTVで「いじめ」を語る

ベルマーク財団と朝日新聞の共同企画「オーサー・ビジット」で長年講師を務めている絵本作家の宮西達也さんが、絵本「おっぱい」(1990年刊)の新装改訂版を4月に出版しました。絵も文章も新しくなっています。鈴木出版刊、定価1320円(税込)。

宮西さんの初期の代表作のひとつ。「オーサー・ビジット」の授業の読み聞かせにも使われています。「おっぱい」と聞くと、子どもたちは一様に笑ったり、恥ずかしそうにしたりしますが、宮西さんは「おっぱいは、いやらしいくないの。本当に素敵なんですよ」と言いながら、テンポ良く読み進めています。

新装改訂版は、基本的に内容を踏襲しつつ、すべて新しい絵になり、文章も、読み聞かせに使う中で自然に口をついて出てくる言葉を補ったとのこと。そのまま読めば、だれでも読み聞かせに使えます。

また、2020年度のオーサー・ビジット講師でベストセラー「こども六法」(弘文堂)の著者、山崎聡一郎さんが、テレビ朝日系のミニ番組「25歳～情熱の起点～」に出演しました。

山崎さんは小学生のときにいじめに遭っていたそうです。後に、いじめは傷害罪や暴行罪などの犯罪になると知りました。これを知っていれば、自分のような子どもたちが救われるのではと、子供向けの六法全書を作ろうと考えました。構想から5年経った2019年に出版が実現。そのとき山崎さんは25歳でした。「小学生の頃のいじめ経験は、ずっと今でもあり続ける問題。だからこそ、歩き続けた年でした」と話します。

番組は東京地区で4月6日深夜に放送されました。番組のHPから視聴することができます。



宮西達也作・絵「おっぱい」



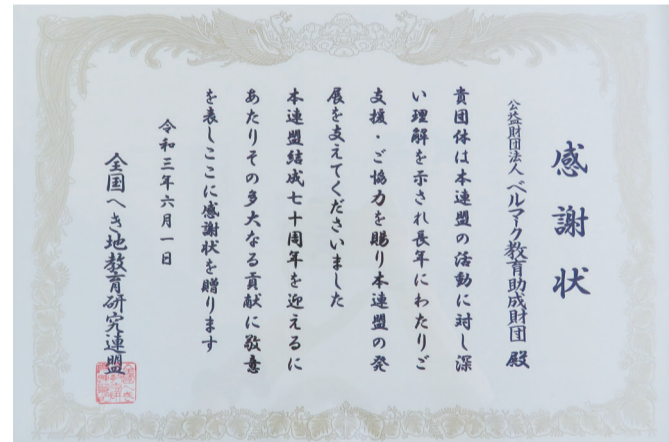
山崎聡一郎さん

全へき連から感謝状

財団含め5団体が受領

山間部や離島など都会から離れた地域の教育の在り方を研究し、当地の子どもたちの教育振興をはかる「全国へき地教育研究連盟(全へき連、柿崎秀顕会長)」からベルマーク財団に感謝状が贈られました。

5月26日に都内で贈呈式があり、全へき連の活動に長く貢献してきたとして、みずほ教育福祉財団、日本教育公務員弘済会、ジブラルタ生命保険、教育新聞社、それにベルマーク財団の5団体に感謝状が手渡されました。



支援に感謝メッセージ 宮城・石巻市立万石浦小

ベルマーク財団が2021年度に実施した東日本大震災被災校援助の支援先のひとつ、宮城県石巻市の市立万石浦小学校(児童257人、安部崇校長)から感謝メッセージが届きました。

万石浦小にはデジタルカメラが5台贈られました。届いた写真は、児童会行事「しおかぜ祭り」の一場面。異なる学年がペアを組み、上の学年が射的やゲームなどの「お店」を出し、下の学年が遊ぶというものです。子どもたちを先生がカメラで撮影しています。森居昭教頭によると、機器の更新時期だったこともあり、とても助かったとのことでした。

学校の図書室には「テイラー文庫」というコーナーがあります。震災当時、同



校に勤務していた石巻市の外国語指導助手(ALT)でアメリカ人のテイラー・アンダーソンさんは、児童を避難させた後の帰宅途中に津波に巻き込まれ、24歳で亡くなりました。文庫は遺族から寄付されたもので、テイラーさんが子ども時代に読んでいた絵本などもあるそうです。文庫はその後、市内の多くの学校に広がっています。

リモートで理事会開催 評議員会は書面決議に

ベルマーク財団の理事会が5月11日に開かれ、2021年度の決算などが承認されました。依然続くコロナ禍に配慮して、理事の大半がオンライン会議システムを使ったリモート出席でした。

また、6月2日に予定していた評議員会は、同様にコロナ禍に配慮し「書面決議」で行われました。2021年度決算及び2022年度事業計画と収支予算などが承認されました。



大台達成校

5月		
和名ヶ谷小	千葉県松戸市	6,022,190
刀根山小	大阪府豊中市	5,032,002
なでしこ小	東京都北区	4,046,965
大綱小	横浜市港北区	4,049,584
井土ヶ谷小	横浜市南区	4,001,019
志佐小	長崎県松浦市	4,036,390
善行小	神奈川県藤沢市	3,027,845
大道小	神奈川県藤沢市	3,095,018
鴨方東小	岡山県浅口市	3,046,644
富ヶ丘小	宮城県富谷市	2,008,113
坂井東小	新潟市西区	2,011,009
西郷小	岐阜市	2,012,351
共長小	愛知県大府市	2,011,394
園田北小	兵庫県尼崎市	2,006,046
池田小	埼玉県新座市	1,002,365
辻南小	さいたま市南区	1,032,586
フイッシャー幼稚園		
	東京都三鷹市	1,000,129
庄南小	富山県砺波市	1,013,538
日野小	岐阜市	1,001,514
熊本大学教育学部附属幼稚園		
	熊本市中央区	1,001,507